

理工学部専門科目「評価の観点」(令和3年度以降入学者用)

- A : 諸科学についての基礎的知識と理解
- B : 論理的・創造的思考力
- C : コミュニケーション能力
- D : 社会的倫理観・国際性
- E : 理工学基礎の知識とその理解、および活用能力
- F : 理工学専門の知識とその理解、および活用能力 ※
- G : 探求・創生能力、問題解決能力、および実践的能力

A～D については、教養教育科目と共通

※【注釈】

Fの「理工学専門の知識」について、各プログラムが提供する科目については以下の分野に関する知識となる。

- ・ 応用化学プログラム：分子科学、元素科学、ナノ科学、触媒科学などの物質科学及び遺伝子、タンパク質、生体機能分子などに関する生物科学
- ・ 食品工学プログラム：食品を化学的、物理学的、生物学的見地から理解する食品工学の基礎及び食品の製造に関わるプロセス工学
- ・ 材料科学プログラム：金属・無機・有機材料の合成・物性・加工・複合化及びそれらに基づく総合型材料科学
- ・ 化学システム工学プログラム：エネルギー・物質の効率的生産に必要な材料、デバイス、装置、プロセスを構築する化学システム工学
- ・ 土木環境プログラム：自然災害からの防御や社会的・経済的基盤の計画・整備・維持・管理など、豊かな生活空間の構築に関する土木工学
- ・ 機械プログラム：エネルギー変換技術や流体機械技術、高機能機械材料の特性評価と加工技術、運動・動力伝達・振動などの機械力学技術
- ・ 知能制御プログラム：電気・機械・情報が融合した知能化メカトロニクス・制御技術、IoTによるエネルギー制御技術、システムデザイン技術
- ・ 電子情報通信プログラム：電子デバイス、センシングなどのエレクトロニクス技術、通信技術、画像処理技術、IoTシステムなどの情報技術